



# 社協だより



発行 八幡西区社会福祉協議会



▲陣原地区社協 ちょこっと応援隊の皆さん ふれあいネットワーク活動

困りごとを受け止めて、  
私たちが  
ちょこっと  
応援します



- 陣原地区の4つの基本目標**
- 目指せ！元気な100歳（健康）
  - お互いに見守りながら楽しくふれあおう（見守り）
  - 支えたり支えられたり地域友好の輪（助け合い）
  - 魅力ある地域行事で人を育てよう（人づくり）

陣原地区社会福祉協議会（吉野やス子会長）では、4つの基本目標と25の具体的な目標を定めた、ふくしのまちづくり計画を策定しました。

この5ヶ年計画で重点的に取り組むのが、「陣原ちょこっと応援隊」です。

この活動は地域に住んでいる方のちょこっとした困りごとを解決するため、住民による支え合い活動を、有償で行うものです。

買い物のこと。ゴミ出しのこと。電球の取り替え、家具の移動、草取りや簡単な修繕、話し相手など。お話を聞き、お手伝いができるボランティアや専門機関等につながるなど、困りごとの解決に向けて考えます。

地域には元気な人、ボランティア精神の豊かな人がたくさんいます。様々な行事で顔を合わせる機会も多く、お互いに気にかけて合うことができます。

基本理念である「みんなが安心・安全に住み続けられるふくしのまちづくり」をみんなで実現していくため、誰もがができることを少しずつ出し合い助け合って地域友好の輪を広げていきます。



共同募金は、この広報紙発行にも役立てられています。

# 令和5年度 事業報告

基本理念

## みんなが安心して暮らせる 支え合いのまちづくり

### I 福祉の風土を広げ、地域の困りごとに気付く力を高めよう

#### 見守り活動の支援

■33校(地)区社協の  
福祉協力員数1,883名

■見守り対象世帯数  
29,957世帯

日常生活の中で「お元気ですか?」とお声かけしたり、地域の行事にお誘いしたり、生活上の困りごとがあれば関係機関や公的なサービスへつなげます。



▲青山校区  
(ひとり暮らしの高齢者と福祉協力員との交流会)



▲竹末・若葉地区  
(見守り訪問活動)



▲中尾校区サロン活動(五目お手玉)



▲医生丘校区サロン活動  
(エンディングノートの書き方について)

#### サロン活動の運営支援

■32校(地)区社協 114箇所  
2,646回 延べ46,414人

地域住民が中心となって取り組む「サロン」。歩いて行けるような身近なところで、気軽に集まれる仲間づくりの場です。交流を通じていろんな人が出会い、つながり、お互いに気かけあう関係になり、「ちょっと困っていること」を話せるようになる…そこから地域の助け合いの輪が広がっていきます。

#### ウェルクラブ活動の 推進

■10校(地)区社協 222人

「ウェルクラブ活動」とは、小・中学生の子どもたちが、様々な福祉活動に参加することで、保護者とともに地域づくりに関心を持ってもらい身近な人との支え合いや助け合いを大切にする気持ちを育む活動です。子どもたちにとっては、いま暮らしているその地域がふるさとです。

「地域の人たちからいろいろなことを教えてもらった」という体験をたくさん重ねることで、自分の地域を大事にできる子どもたちを育みます。

※詳しくは4ページをご覧ください。



▲ウェルクラブ情報交換会



▲折尾西校区 ウェルクラブ修了式



▲本城校区 ウェルクラブ開講式



▲塔野校区 しめ縄づくり

共同募金は、この広報紙発行にも役立てられています。

## Ⅱ 住民、関係機関・団体のネットワークで、困りごとを話し合おう

### ふくしのまちづくり計画の 策定・推進

住民が抱える困りごとを見つけ、話し合い、解決するしくみの充実のために、地域住民、関係機関、団体が協力しながら地域のふくしのまちづくり計画の策定を行っています。



赤坂地区社会福祉協議会  
森井 良郎会長

みんなでじっくり話し合って  
赤坂らしい計画をつくりました

赤坂地区は高齢化率が極めて高い地域で、多くの課題を抱えており、活動の見直しを考えていました。今回「ふくしのまちづくり計画」が良い機会となり、基本理念を『“好きっちゃ赤坂”いつまでも住み続けたいまちにしよう』と定め、改めて重点的な活動目標を「活動者の人材確保」と「ふれあいの場の充実」と設定し、次世代につなぐまちづくりをスタートさせました。

### ～令和5年度は6校(地)区社協が 計画策定を行いました～



▲各校(地)区の5年間の活動計画書



▲折尾東校区の連絡調整会議



▲池田校区の出前講座と連絡調整会議

## Ⅲ 一人ひとりの困りごとを助け合おう

- 活動者延べ人数1,390人
- 利用者延べ人数702人

家庭において外出することが困難な高齢者の、通院・買い物など日常的な外出を支援するため、送迎車でボランティアの皆様方が日常の外出をお手伝いしています。  
また各校(地)区では、地域の実情に応じた助け合い活動があります。

### シルバーひまわりサービス 運転・同乗ボランティア

## 送迎ボランティア募集!

#### 各区社協活動時間

月曜～金曜日  
午前または午後の半日

八幡西区社協  
ボランティア・市民活動センター  
TEL 642-0407  
FAX 642-5077



運転ボランティア・同乗ボランティアの2種類があり、ふたりで1組の活動です。

#### 運転ボランティア

普通自動車運転免許をお持ちの方で、本会の「福祉有償運送運転協力者研修会」を受講された方。  
※二種免許をお持ちの方は受講の必要はありません

#### 同乗ボランティア

特に資格はいりません。運転ボランティアといっしょに利用者の見守りなどをお願いしています。

共同募金は、この広報紙発行にも役立てられています。

# つながる 広がる 笑顔になる

## ウェルクラブ 子どもたちの福祉活動

自分の地域ってどんなところ？

年を取るってどんなこと？

つながりって何？

わたしたちにできることは？



八幡西区内にはおおむね小学校区の範囲で33の社協があり、地域の課題(困りごと)を解決するためのさまざまな活動を行っています。子どもたちが一緒に参加できる活動もあります！

### ウェルクラブ活動について

- 1 ウェルクラブって？  
地域の「ふくし」について学ぶ、みんなのクラブ名です。
- 2 ウェルクラブで守ってほしいこと  
(1) 元気にあいさつをしましょう  
(2) 安全に気を付けましょう  
(3) 困ったときは助けてもらいましょう
- 3 ブチボザウルス(イメージキャラクター)  
ウェルクラブ活動を応援するために生まれた  
ブチ(小さな、ほんの少しの)  
ボランティア活動を応援する  
恐竜(ザウルス)です。

### 「ふくし」ってなんだろう？

わたしたちのまちには、いろいろな人が生活しています。大人や子ども、若い人やお年寄り、障害のある人など。いろいろな人が自分らしく、幸せに暮らしていくことを「ふくし」と言います。

**ふ** だんの  
**く** らしの  
**し** あわせ

「ふくし」の一字ずつをとって「ふだんのくらしのしあわせ」と覚えよう!!

### ふれあいネットワーク活動

ふれあいネットワーク活動は、「見守り」、「話し合い」、「助け合い」の3つのしくみによって「地域みんなが安心して暮らせる支え合いのまち」をつくっていく、地域のボランティア活動です。

**見守り活動** 困りごとを見つける

**話し合い活動** 困りごとを解決するために話し合う

**助け合い活動** できる範囲でのお手伝い

## みんなの住む町で、ともに生きる力を育もう

### ウェルクラブの活動例

ひとり暮らしの高齢者の方々へ心を込めて暑中お見舞いや年賀状を送っています



ふくしに関する情報誌「お元気ですか？」を福祉協力員の方と一緒に届けています



活動して学んだことをまとめて発表



町のみなさんと清掃活動



各校(地)区社協ごとに、いろいろな活動に取り組んでいます！

共同募金は、この広報紙発行にも役立てられています。





# 第47回 ココロ・ツナグ・作品展

## (年長者・障害(児)者作品展)

### 作品募集



年長者のみなさんや障害のある方の生涯活動の振興と作品を通じた心のふれあいを深めるための作品展を開催いたします。

作る楽しみや工夫する喜びに満ちた作品は、私たちの心をほぐし、ふだんのくらしのしあわせへとつないでくれます。

ぜひ奮ってご応募ください！

- **会場** 北九州市立美術館  
黒崎市民ギャラリー(コムシティ3階)
- **展示期間** 展示期間：9月9日(月)～9月14日(土)  
9:30～17:00 まで  
※9日(月)のみ13時からの開場
- **応募資格** 八幡西区にお住まい(または福祉施設利用)の年長者(65歳以上)および障害のある方
- **出展作品** 絵画・書・版画・手芸・陶芸・工作・写真・その他(場所を広くとるような作品、運搬が困難な作品は出展できません。縦・横各1.2m以内)
- **出展点数** 一人一点まで。
- **出展の申込み** 出展に際しては、右記申込期間中に**必ず事前の申込み**をお願いします。クラブ等に加入されている方は、クラブの代表者を通じて、その他の方は所定の出展申込書をファックスまたは郵送でお送りください。  
※申込書は八幡西区社会福祉協議会(コムシティ6階)、または八幡西区内の市民センターに設置しています。  
※クラブや施設等の団体でお申込みの際は右記問合せ先まで。  
※FAXで申込の場合は、確認のご連絡をお願いします。
- **申込期間** 7月22日(月)～31日(水) ※締切厳守
- **作品搬入日** ①9月6日(金) 9:30～16:00  
②9月8日(日) 9:30～11:30  
※作品は展示会場に直接お持込みください。指定期日・時間外の搬入は受付できませんのでご了承ください。
- **作品返却日** 9月15日(日) 9:30～11:30  
※展示会場にて直接返却いたします。
- **問合せ先** 八幡西区社会福祉協議会  
〒806-8510 八幡西区黒崎3-15-3  
コムシティ6階  
TEL 642-5035 FAX 642-5077

### 珠州市災害派遣レポート

八幡西区事務所 主事 増田 卓留

5月22日～28日(22日、28日は移動日)にかけ、今年の1月1日に発生した「能登半島地震」で、大きな被害を受けた珠州市、その災害ボランティアセンターへ九州ブロック社協職員の第12クールとして応援(派遣)に行ってきました。

実際に被災地に足を運び、住民の方の話を聞いて感じたことは、自然災害は、いつ、どこで起こるか分からないものであり、自然災害が全くない地域というものはありません。

だからこそ、自然災害に遭遇した際、被害を最小限にとどめる防災対策をすることは誰にとっても必要であり、私たちは、過去に起きた災害の中で、数多くの犠牲の上に与えられた教訓と真剣に向き合い、それを活かさなくてはならないのだと感じました。



### 新職員紹介



- |                                  |                      |                              |  |
|----------------------------------|----------------------|------------------------------|--|
| 地域支援<br>コーディネーター<br><b>池田 吉弘</b> | 主事<br><b>増田 卓留</b>   | 主任<br><b>諸田 成美</b>           | ボランティア・市民活動<br>センター職員<br><b>鬼塚 美千代</b> |
| 地域支援コーディネーター業務を担当します。            | 民生委員・児童委員の事務局を担当します。 | ふれあいネットワーク活動などの地域福祉活動を担当します。 | ボランティア・市民活動センターの業務を担当します。              |

